



令和元年9月13日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス  
代表者名 代表取締役社長兼CEO 此下 竜矢  
(コード2388 東証 J A S D A Q 市場)  
問合せ先 開示担当 小竹 康博  
(TEL 03-6225-2207)

### Group Lease社債を早期償還

当社の重要な子会社でありますSET（タイ証券取引所）上場のDigital Finance会社Group Lease PCL（以下GL）は、本日社債を完済したことを公表いたしましたので、日本語訳にてご紹介いたします。

（以下、GL社公表のプレスリリースの翻訳）

Group Lease PCL（以下 GL 及び当社）は、機関投資家向けに発行したタイバーツ建の社債を早期に完済し、債権者に対して支払能力と意思を示しました。

GL は、2016年9月29日に機関投資家向けに発行した3年満期の15億タイバーツの社債(満期日2019年9月29日)について、満期前である本日（9月12日）全て完済致しました。

GLのCEOである此下竜矢氏は「当社は、いずれにせよ今月末で償還を迎える社債について、支払利息が減ることも考慮して、満期前ではありますが、早期に完済することにしました。市場での噂の一つでは、GLは社債返済が出来ないのではないかとという疑念がささやかれていました。しかしながら、前月我々の第2四半期の業績結果についての説明プレゼンで申し上げた通り、我々は連結ベースで43億タイバーツ（約152億円）以上の現金を保有しており、また財務状況は極めて強固です。そのため、当社としては社債を保有していただいている方々に返済することに何の問題もありませんし、財務上の義務を履行するのは当社の喜びとするところです。GLのこれまでの歴史を見ても、債権者に対する支払いできなかつたり、支払を遅延したことはありません。我々は、タイ中央破産裁判所に対して我々に対する破産申請（\*1）を棄却頂いたことに非常に感謝しています。タイ中央破産裁判所が我々の支払能力を認めたことにより、今回の債権者への支払いが法的に可能となりました。今、我々GLは裁判所の判決に則って、前進を果たし、タイの社債保有者に対して全て早期返済を果たしました。当社は事業上の良い関係を常に大切にしていきたいと考えておりますし、今後も常にタイ市場との良好な関係を維持してまいりたいと考えております。」と述べました。

「直近2年間において、我々は事業効率化向上と返済能力のある顧客を獲得する能力を高めることに取り組んできました。これまで様々な取り組みを行い、小さいところから試験運用などを実施

し、非常に期待ができる結果を得ております。今後はその取り組みを広範囲に亘って実行いたします。我々はタイ市場に関して非常に強気であり、今後更に積極的な取り組みを進める予定です。」

「社債保有者の皆様においては、ここ数年の間、様々なことが発生した中でも我々の事業に信頼を寄せて頂いておりますことに深く感謝申し上げます。我々は、今回社債を全て完済できたことを嬉しく思っております。」

\*1 Jトラストアジア社が不当に申し立てた破産申請。本年8月15日にタイの裁判において極めて明確に否定された。

以 上